

2020年9月1日

東武スカイツリーライン 竹ノ塚駅付近(西新井～谷塚間) 上り急行線高架区間の使用を開始します

～引き続き2021年度の踏切除却を目指して連続立体交差事業を推進します～

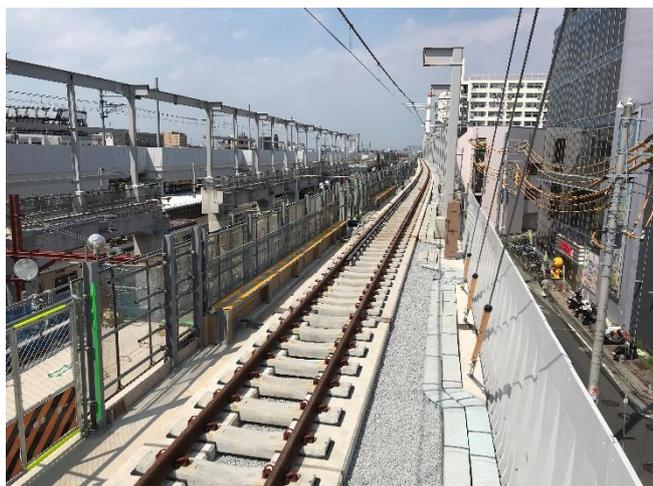
東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、足立区が事業主体となり進めている「東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業」において、2020年9月26日（土）初列車より、上り急行線高架区間の使用を開始する予定となりました。これにより、複々線のうち上下急行線の高架化が完了します。

本事業は、東武スカイツリーライン 竹ノ塚駅付近の約1.7km（西新井～谷塚間）の複々線区間を高架化するもので、これにより2か所の踏切が除却されます。

当社は、2012年3月に足立区と施行協定を締結し工事を進め、2016年5月には下り急行線を高架化しており、今後は2021年度の踏切除却、2023年度の事業完成を目指して工事を進めてまいります。

今後も足立区と協力し、踏切による交通渋滞の解消、鉄道により分断されている街の一体化などを図るため、引き続き連続立体交差事業を推進してまいります。

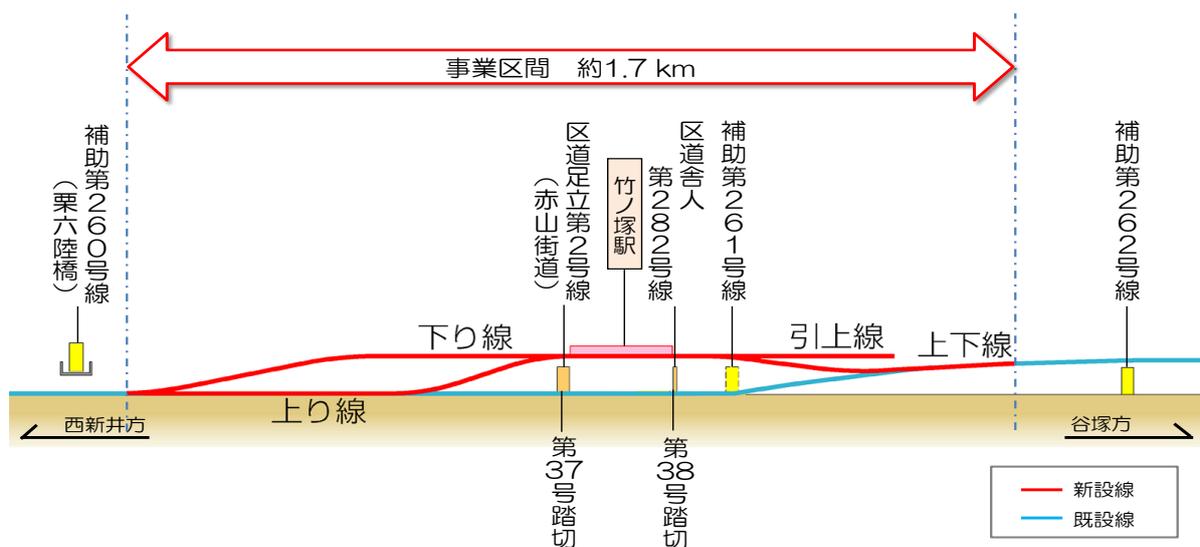


△ 竹ノ塚駅付近の高架橋（施工中）

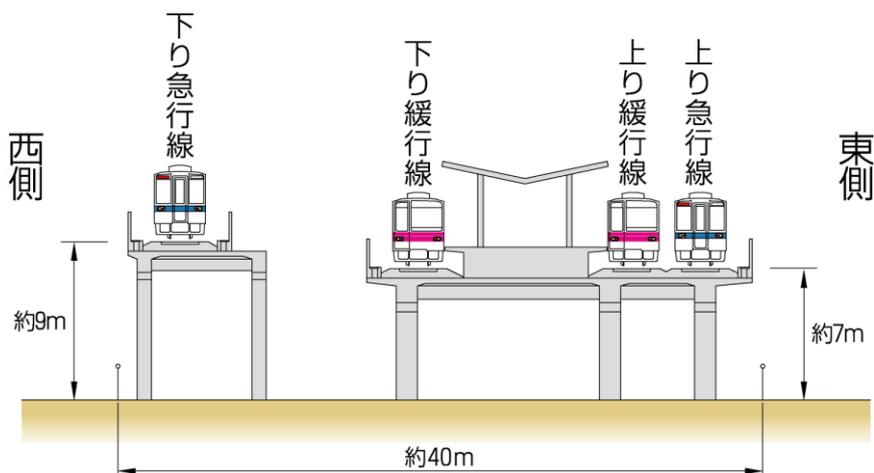
※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102

東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業について

- 1 事業名称 東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業
- 2 事業種別 単純連続立体交差事業
- 3 事業主体 足立区
- 4 事業区間 東武スカイツリーライン 西新井～谷塚間 延長約1.7 km
住所 東京都足立区栗原四丁目付近 ～ 東伊興三丁目付近
- 5 解消される踏切数 2か所
- 6 事業期間 2011年度～2023年度
- 7 事業費 約636億円



△東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業（完成イメージ）



△東武伊勢崎線（竹ノ塚駅付近）連続立体交差事業 駅部横断面図（完成イメージ）